

笑顔が広がる地域づくりの実現

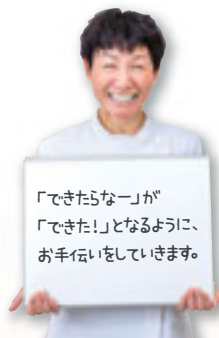
～やりたいことができる社会へ～



スタッフの紹介

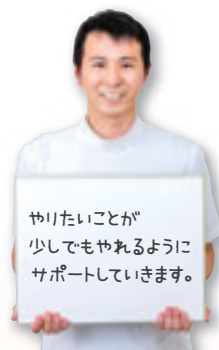


豊田地域医療センター訪問リハビリには4名のセラピストが活躍しています。



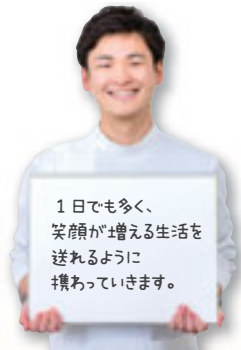
「できたらなー」が
「できた!」となるように、
お手伝いをしています。

みやざわ なおみ
宮澤 直美
理学療法士
出身地：大府市



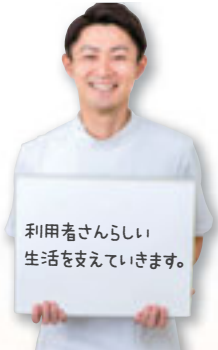
やりたいことが
少しでもやれるように
サポートしていきます。

なかやま ゆうた
中山 雄太
理学療法士
出身地：豊田市



1日でも多く、
笑顔が増える生活を
送れるように
携わっていきます。

なかむら こうしろう
中村 浩司郎
作業療法士
出身地：富山県



利用者さんらしい
生活を支えていきます。

しょうむら けんじ
庄村 賢二
作業療法士
出身地：鹿児島県

豊田地域医療センター

訪問リハビリテーション

Home - Visit Rehabilitation

あなたの生活にいろどりを



お問い合わせ **豊田地域医療センター**

Tel.0565-34-3095

担当：訪問リハビリ 宮澤・庄村

どんな病気の方でも支えます！ ご存知ですか？ 「訪問リハビリ」

ご自宅でもより長く安定した快適な生活を送る為に、在宅生活での不安解消やスムーズな地域参加に向けてのお手伝いをさせていただきます。



こんな悩みや願いを持っていませんか？

退院後の生活がちょっと心配で
もう少しリハビリがしたい。

自宅環境の調整や介助動作指導、複数回の訪問など、介護者の不安や心配の解消を支援します。



家で出来ることを増やしたい。
歩いてトイレに行きたい。

「歩いてトイレに行きたい」という具体的な目標を設定し、課題と一緒に考え、支援します。



近くのコンビニへ行って
自分で買い物をしたい。

実生活の場で訓練を行い、家庭や地域の役割を果たすため、自信が持てるように支援します。



福祉用具の使い方や
介助の仕方がわからない。

介護用リフトのような福祉用具を使用する際、介護者の心配や不安を解消し、介助・操作方法指導などを支援します。



指に力が入らなくてリモコンがうまく使えない。
なんとか一人で起きたい。

手指の変形がある場合でも、自助具の製作から考え、実際に使用して動作が円滑に行えるように支援します。



旅行に行きたい。そのための練習！

定期的な旅行を行うため、呼吸器を装着した方でも車椅子乗車の訓練や状態に合わせて支援します。



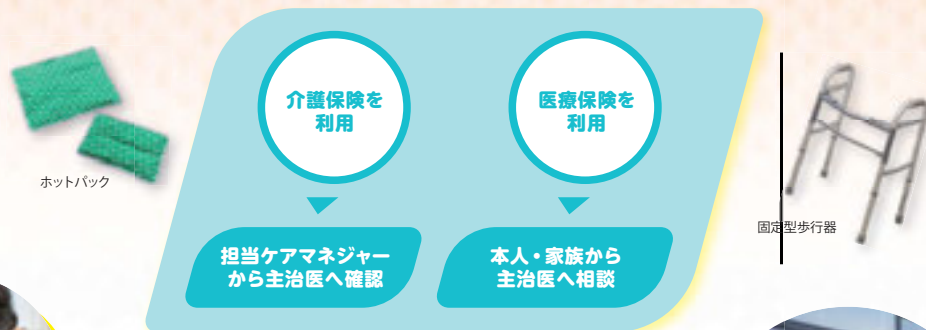
「大好物のアイスを自分で買いたい」
その思いを叶えました。

自宅環境を考慮した外出方法や介助方法の検討を行い、安全に行える動作方法を提案し、支援します。

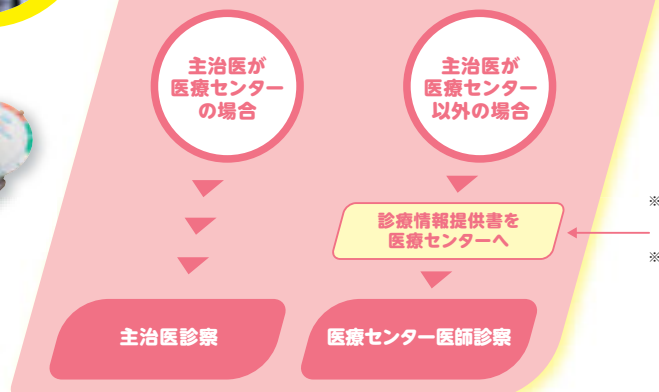


etc. 末期がんの方、小児、若年の方のリハビリも行っています。

訪問リハビリご利用のながれ

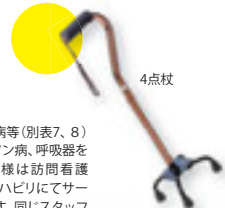


医療保険も介護保険も同じ流れ



— 注意！ —

※ [医療保険] 1か月毎に診療情報提供書とセンター医師の診療が必要。
※ [介護保険] 3か月毎に診療情報提供書とセンター医師の診療が必要。



※厚生労働大臣が定める疾病等(別表7、8)
(例：末期がん、パーキンソン病、呼吸器をつけた方など)の利用者様は訪問看護ステーションからの訪問リハビリにてサービスを提供させていただきます。同じスタッフがお伺いします。

リハビリ開始!

先進技術の活用

当センターでは、藤田医科大学、トヨタ自動車、豊田加茂医師会、豊田市と協定を結び、IoT、モビリティなどの先進技術を活用しています。



【モフトレの活用】

モフトレとは、腕時計型のセンサーを利用して、タブレットと連動し、運動のデータを把握、体力維持・トレーニングに役立てるものです。